

ぎかいのとびら



四郎園自治会



猪鹿倉自治会



扇尾地区

炎に願いをこめて

主な内容

- P2 **特集** 日置市のSDGsに取り組む企業紹介
- P4 補正予算
- P6 一般質問
- P13 まちのきまりが変わりました
- P14 財産譲与・指定管理者
- P15 陳情のゆくえ
- P16 ひおき市議会だより愛称募集

No.67

令和3年12月議会号

2022年2月



過去の市議会だよりはコチラ



生ごみリサイクル で地域活性化

よかんど
丸山喜之助商店



よかんどとは、どのようなものですか

日置市の生ごみリサイクル事業の委託を受けて始めたものですが、13年前から生ごみの堆肥化に取り組んでいました。

家庭ごみは水分が多く、3年間

信頼性の高い日置のお茶を世界へ

JA さつま日置
ASIAGAP
HIOKI 部会



茶業のASIAGAPアジアギヤップ認証とは

農業生産工程管理の事で、食品安全・環境保全・労働安全の国際認証です。

お茶は信頼性の高さが求められていて、日置市茶農家さんが

SDGs

日置市から世界共通のゴールを目指して

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



Sustainable Development Goals

SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは、持続可能な開発目標の意味です。2015年9月にニューヨークの国連本部で持続可能な開発サミットが開催されて決められました。

2015年~2030年までの間で世界が達成すべきゴールを表したもので、**17の目標と169のターゲット**で構成されています。

今回は市内でSDGsに取り組む企業をご紹介します

シェアリングの先進的な地域を目指して

ハマポケカフェ
小平株式会社



ハマポケカフェは、どのようなお店ですか

ここ東市来湯之元は、祖父母がハマオカ衣料品店を営んでいた場所です。社内でもSDGsへの貢献を模索中で、もっと楽しい町になっ

てほしいとの思いで、最初に芝生にベンチを備えた、まちなか公園をその後、地元の声もあり、テイクアウト専門カフェを昨年、オープンしました。誰でも無料で使えるカフェ施設です。冷蔵庫・コーヒーマシンほか備品も無料で使えます。ここを経て、開業された方もいます。SDGsに取り組むきっかけは我が社はガスの卸・小売業で

11番(住み続けられる町)の貢献が、自社ビジネスの持続性にもつながると考えました。今後の展望はここを起点として、お店が増えて賑やかに、交通やシェアキッチンなど、シェアリングの先進的な地域にしていきたいです。



10年前から取り組み、今では16茶工場の全てが認証を取る事ができ、日置市産地で、信頼性の高いお茶作りを行う、先駆的な取り組みです。SDGsに取り組むきっかけはASIAGAP自体が、SDGsの1・3・12・13・15の項目に取り組み内容です。年1回の更新審査に加え、2年に1回は工場の稼働時にも審査が行われます。自分たちでは気付かない指摘

を受けます。それが従業員の意識向上につながっています。日置市は、全国コンテストの鹿児島県代表に選出されました。今後の展望は日置市のリーフ茶を世界へ展開したいです。



▲ ASIAGAP HIOKI 部会の皆様

は発酵がうまくいきませんでした。が、現在、1年間に約1000トンの生ごみを処理して60トン、70トンの、よかんど(有機堆肥)がでかあります。SDGsに取り組むきっかけは創業者は下駄を作っており、鼻緒に古着を使うために古物商を始め、現在は廃棄物を有効なものに変える総合的なリサイクル業として、県内12自治体の廃棄物処理をしています。

今後の展望は契約農家・ASIAGAPの茶農家が、よかんどで作物を作り、よかんどそだちのブランド名で、コンビニ等の食材として使われるループを目指しています。また、ベトナム展開も考えています。



12月 補正予算

コロナ禍に 9億6733万円を追加し

中山間地域への追加交付金

185万円



吹上地域のドローンによる薬剤散布

新規就農者への支援

75万円



6ヶ月間の1人分

中小企業者等への支援

4365万円

飲食店
時短協力負担金



過疎地域の移住促進

797万円

移住促進や空き家改修費など

教室の改修等

199万円

飯牟礼・伊作田・永吉小を複式学級へ

対する経済支援 総額293億6288万円に



中小事業者等への 固定資産税の軽減

4674万円

137事業所の減免分を
国から補填

子育て世帯への 臨時特別給付

3億9960万円



18歳以下へ5万円×7992人分

新型コロナ 専決 ワクチン接種対策

9719万円

ワクチン接種事業費
予防接種事故発生調査費など



9月議会以降に、市長の専決処分が執行されました。国の補正予算によるものです。
※専決処分とは、議会が議決または決定すべき事項を、特定の場合に限り、市長が議会に代わって処理すること。

◆令和3年度 一般会計・特別会計（補正予算）賛否表 (予算額は1万円未満切り捨て)

会計名	補正予算額	賛否表 (池満議員は議長のため、表決には参加しない)														結果							
		中村漣	元山	福田	長倉	下園	佐多	是枝	富迫	重留	福元	山口政	中村耐	留盛	黒田		下御領	山口初	坂口	並松	漆島	池満	
一般会計補正予算(第10号)	5億6415万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
一般会計補正予算(第11号)	4億 318万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
特別会計	国民健康保険	134万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国民宿舎事業	▲1609万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	健康交流館事業	▲150万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	介護保険	▲1645万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	後期高齢者医療	85万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

◆公営企業会計(水道事業・下水道事業)

水道	水道事業収益的収入	60万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	水道事業収益的支出	41万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
下水道	下水道事業収益的収入	349万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	下水道事業収益的支出	706万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

問 飲食店等時短協力負担金は、どのような積算で支払われるのか。

答 営業許可を受けている数から、一定の割合をかけて算出し、県から事業者へ支払われる金額の分担金である。

問 クリーン・リサイクルセンター運営費の焼却灰の処理単価増の理由は何か。

答 北九州の専門業者に委託しており、コロナ禍による影響で焼却灰を原料とするコンクリート資材の流通が減り、焼却灰の処理費用が大幅に増えたため。

問 吹上勤労者体育センターの、屋内照明利用の増加理由は何か。

答 これまでの利用者に加え、鹿児島市からの利用者が増えてきた。

それに伴い、施設利用料金も令和元年度27万円、2年度35万円、3年度11月末で、すでに26万円と増えている。

問 農業次世代人材投資事業の地域ごとの人数は。

答 また多い地域の理由と農業形態は。
東市来1人、伊集院2人と1組、日吉1人、吹上10人と1組である。

吹上が多いのは、畑地かんがい設備が整っていることや、花きのソリダゴ栽培などの部会が充実しているためである。

補正予算の主な質疑

より良い市政をめざし、
今回は14人が登壇



一般質問とは、議員全員が年4回の議会定例会において、市政全般について問いながら、政策提案を行うものです。文章は本人の責任のもと掲載しています。

本市のひきこもり支援策の状況は
相談窓口設置と相談はNPO法人に委託



坂口 洋之
議員

問 相談数の状況は。
答 窓口相談が10件、電話相談5件、SNS相談が18件であった。
問 相談者は本人か家族からか。
答 家族からの相談が多い傾向にある。
問 市長は支援に何が今必要と考えるか。
答 相談される側、する側との関係性と信頼関係をつくる必要性があると考えます。
問 委託事業者の相談支援を、市としてどう生かすのか。
答 伴走型支援での相談にあたり、関係部署

で情報共有を行う考えでいる。
問 より充実させるためには、ひきこもり若者支援係の設置を検討できないか。
答 現時点では検討していない。
問 人間関係が苦手で就労がうまくいかない人もいるが、各関係機関の連携は。
答 ハローワーク、社協・障がい者支援センター等、情報共有をはかっている。

ストレスチェックの活用や相談しやすい職場づくりに努める。
問 保護者・児童・生徒とのトラブルの対処方法の考えは。
答 問題を抱え込まず、早い段階で管理職に報告し事実を確認。
問 若い教職員からの相談の状況は。
答 学習・生活指導、保護者対応の相談が管理職にあり、学校訪問等で対応する。

教職員のメンタル要因の休職者数は
令和3年度は3人の休職者がいる

問 学校現場の人間関係・保護者・部活動運営に悩む教職員は多いが、現状認識は。
答 学級経営や保護者からの意見・要望があり、解決に至らないケースもある。



下園 和己
議員

ゆーぶる吹上は福祉課が所管すべきでは現時点では所管替えの予定はない

問 ゆーぶるは商工観光課が所管しているが、ゆすいんと同じ健康増進施設なので、福祉課が所管すべきではないか。
答 議会としてもゆーぶるは総務企画委員会、ゆすいんは文教厚生委員会の所管で審議するため、比較や精査が難しい。
問 ゆーぶるを福祉課所管となるよう検討できないか。
答 現時点では所管替えの予定はない。
問 両施設とも宿泊・食事の商工観光部門と

サウナ等はいつから利用できるのか
多方面から水量確保の検討を続ける

問 ゆーぶるのサウナ・水風呂等が10カ月以上も使えず、市民が遠くまで出かけている事態である。
答 一日も早く水量を確保すべきでは。
問 地域の上水道供給量とゆーぶるの使用量を勘案すると、再開の見通しは立たない。
問 貯水槽を増設すれば解決できないか。
答 上水道の増量が必要なければ無理だ。
問 海水淡化化プラントの設置はどうか。
答 プラントや導水管・設備の維持管理に多額の費用を要するため難しい。
問 サウナ等が利用できない期間限定で、入浴料を下げるべきではないか。
答 民間事業者への影響もあり、今のところ考えていない。



健康交流館 ゆーぶる吹上

周辺部の人口減少対策と活性化策は
第5期地区振興計画実施期間に見直す



漆島 政人
議員

問 周辺部は、人口減少や過疎高齢化の影響で衰退している。
答 現在、地域づくりの一環として、地区振興計画事業に取り組んでいるが、制度的に目先の事業が多く地域の将来に繋がる要素は低い。
問 そこで、各地域に財源と権限を与え、地域づくりは各地域に委ねる制度作りが有効策と認識するが。
答 現在、地区の課題解決に即した第5期地区振興計画に基づき、地域づくり推進事業

運動施設運営に係る収支改善策は
使用料の在り方等について検討する

問 最近、改修整備された伊集院・湯之元両球場・吹上人工芝サッカー場・東市来ドーム等に投入された総額は約25億円。
問 また、体育施設の年間維持管理運営費は、約2300万円の使用料に対し、約1億8000万円が支出経費である。
答 社会体育施設の設置目的は市民の健康福祉であるが、市外利用者もかなり多く、目に見



現在建設中の東市来ドーム

えた収支改善策が必要では。
答 公共施設等個別計画に基づき、施設毎に利用者数や利用頻度に応じて、施設の更新を含めたあり方や用途廃止等の検討が必要と考える。
問 収支改善策として体育施設の指定管理者制度の導入、使用料の在り方について検討を行っているか。



長倉 浩二
議員

市内のサツマイモ基腐病の発生状況は令和2年全耕作地の約4割のほ場で発生

問 基腐病が、本市経済に及ぼす影響について、どのように考えているか。

答 発生があった生産者は減収となり、品目転換や農地の変更などといった対応が必要となるので、本市経済に一定の影響があると思われる。

問 基腐病のまん延防止のために、新たに購入する薬剤や消毒作業

等負担が増えることは明らかで、市として独自の支援策は考えないか。

答 市としては、国庫支援事業の周知に取り組んでいく。

オリーブ事業を登山に例えると何合目か

栽培面積については4合目である

問 オリーブ事業の現状と課題は。

答 現在栽培者140人、栽培面積19haまで拡大している。

問 課題の一つであった搾油率については、先進地の小豆島と同等レベルまで向上。

答 残る課題としては、開花期の降雨による着果不良と台風被害があげられる。



収穫を終えた日置市オリーブ実証ほ場

より強固な支柱の導入など、部会と連携して取り組んでいる。

問 栽培技術向上のため、栽培技術コンテストや品評会等を開催しないか。

答 いい提案なので部会の活動の一環としてできないか、提案していく。

問 3月の全国オリーブサミットへの意気込みは。

答 貴重な情報交換の場であり、日置オリーブブランド価値を高める機会として臨む。



元山 寿哉
議員

徳重工業団地の立地協定締結の実績は来年度操業予定の3社と締結済

問 仮称ドラッグコスモス妙円寺店が挙がっていないが、どういった経緯での出店となるのか。

答 日置市土地開発公社が、契約規程により土地を賃貸している昭光エレクトロニクス株式会社からの転貸地での出店となる。

問 実質4社の企業誘致は、地元雇用創出、税収増等、大きな経済効果が期待され、有効な施策である。



誘致企業の建設が進む徳重工業団地

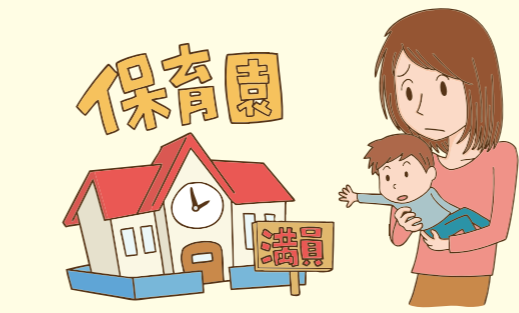
払拭する責任は、市にあると考える。対策や取り組みを伺う。

答 伊集院地域21人、東市来地域2人、日吉地域0人、吹上地域は利用定員に達していない。

問 保育園数、定員増は検討できないか。

答 子ども・子育て支援事業計画に基づき、各保育園の意向を考慮している。

問 待機児童の定義、現状について伺う
厚生労働省要領に基づく待機児童は0人数は。



並松 安文
議員

害虫駆除対策や支援は大半が個人の樹木であり、補助できない

問 幼虫期にイヌマキなどの葉を食い荒らし、幹まで枯らすキオビエダシヤクの発生状況と、被害状況は。

答 冬場の温暖化に伴い市内全域で、増加傾向である。

問 団地や高齢者、空き家など一斉に駆除しないと効果がなく、共同散布を実施するために薬剤を補助する考えは。

答 地域で共同防除することは、高齢者対応や効果面からも望ましいことである。

ことで、コスト低減になるので、補助の必要性は低い。

問 市道や県道にイヌマキが植栽されており、商店街や通学路である樹木が、枯れて倒木の恐れがあり、対策は。

答 枯れて倒木の恐れがある樹木については、今後、伐採撤去する。

通学路等の交通安全対策は保護者・ボランティアの協力をいただく

問 通学路の危険箇所診断実施の状況は。

答 学校から報告のあった30カ所を道路管理者や警察等で合同点検をし、歩道の狭さや交通量の多さなどが指摘された。

問 地域や保護者から歩道設置の要望がある



カラー舗装された通学路

が、検討は。

答 歩道用地の確保や事業費もかかり、現在歩道整備は、計画していない。

問 歩道設置が無理ならカラー舗装で児童・生徒が安全に登下校できるように、歩道の代替工事はできないか。

答 車道と区別化を行なった箇所もある。学校より危険箇所を挙げられた場所は、対策を講じていきたい。



重留 健朗
議員

妙円寺団地の道路と緑地帯の維持管理は道路維持作業班や建設業者で維持管理

問 団地が開発されて40数年が経過しており、路面管理の状況を伺う。

答 舗装や排水構造物等に劣化が現れ、幹線道路については、交付金事業等で舗装等の修繕工事を行っており、適正な維持管理に努めている。

問 老木等の樹勢の衰退や、強風による倒木等の危険箇所の調査や管理態勢を伺う。

答 植木の維持管理については、年間を通してシルバー人材センターや、市内造園業者

等に委託している。道路パトロールや住民からの通報等で、支障箇所の処理に対応している。

学校プールの代替えとして民間プールは維持費・補修費について諸経費を調査中

問 維持管理費に多額の予算が計上されているが、他の方向性は。

答 学校以外のプールを含め、有効活用を検討の余地がある。

問 民間プールの利用を検討した場合、往來の交通手段はどのようなのか。

答 民間プール利用



小学校のプール状況

その他の質問
● 地域防災マネージャーの採用を。



山口 政夫
議員

温泉給湯事業及び特別会計を伺う

運営形態を含め方向性を検討しつつ

問 平成28年公衆浴場閉鎖時に審議会を開催し、給湯事業の在り方の協議はなされたか。
答 公衆浴場条例及び基金条例の廃止、今後の給湯施設整備計画について協議した。

問 吹上町公衆浴場運営から63年、特別会計制定から44年経過する中、当時と時代背景・経済状況等激変している。
答 温泉は日置市にとって大切な資源だ。今後の在り方をどのように考えるか。

吹上のまちづくりを十分検討、運営形態を含め方向性を判断していく。

問 給湯権利の譲渡後、条例別表の名義変更ができていない理由は何か。
答 源泉名での記載のため、表記については今後確認して検討する。

問 公衆浴場運営で減った湯量を補償するため、新源泉を開発し温泉業者へ補償配湯、同時に砂丘荘への配湯問題で、和解に至っている。
問 和解から55年経過し、当時と時代背景・社会背景等が激変してきている。
答 公衆浴場も平成28年閉鎖しており、補償給湯の見直しを行い、日置市内の同業他社とも、公平公正な経済社会となるよう、砂丘荘

へ給湯しないこと、源泉と設備の無償譲渡を検討しないか。
答 地元との対話が最重要と認識する。

無償譲渡ありきではなく、地域の皆さんが温泉を生かした戦略を描いて頂き、どのように行政が後押しできるか。

その議論の延長線上で、吹上地域の皆さんが温泉をいかに活用して、街を作っていくかが議論の前提になってくると思っている。



平成29年度完成のFRP製の100t貯湯槽と配湯管



是枝 みゆき
議員

育児休暇のない自営業等の親への支援を子育てしやすい環境の検討を進めたい

問 生まれたばかりの乳児は就労しながらみるが、兄弟(3歳未満)を引き続き保育所でみてもらいたいとの切実な相談が、フリーランスや自営業の親からある。
問 市の対応はどうか。
答 育児休業に係る子どもが兄弟に該当しないため、2人も入園する検討を提案している。

問 認定基準の中に、市町村が認める事由という項目がある。具体的にはどのような

な考えか。

答 子ども・子育て支援法施行規則に則り、個別ケースごとの判断としている。

問 本市独自の保育所等への認定緩和や、きめ細かいサポートの考えは。
答 働き方の多様化に対し、既存の制度がまだ十分に対応していないと考える。

フリーランスや自営業の方々が子育てしやすい環境を作ること、本市の優位性を高めると考える。

集合住宅入居者の自治会加入促進支援を市内不動産業者の協力をもちつつ

問 県宅地建物取引業協会と協定を結ばないか。



ホームページの保育所等ご案内をご覧ください

答 協会に加入している不動産業者に対し、リーフレットの配布や説明等協力をもらい、類似した活動を実施している。
問 自治会との協働のまちづくりのために、加入促進のサポートをどう考えるか。
答 多様な方々が自治会活動に関わりやすい工夫ができるように情報提供をし、自治会の動向に側面支援を続けたい。

その他の質問
●若者の投票率向上のための施策を



黒田 澄子
議員

リースによるLED化を考えないか

問 水俣条約で、水銀灯の製造・輸入が禁止され、LED化が求められる。
答 公共施設のLED化の進捗状況と計画は。

問 国体開催の体育館のLED化の計画は。
答 計画はないが、水銀灯製造の禁止により計画を検討する。

問 鹿兒島市のリース契約でのLED化効果

を、どう考えるか。
答 工事と比べ大規模施設の、短期間でのLED化や早い省エネ効果、支出の平準化は大変に参考になる。

AEDの24時間使用と女性への配慮を想・布の収納も可能

問 市内のAEDは、ほとんどが屋内への設置であり、閉館後は使用不可能である。
答 24時間利用可能なAED設置の考えは。

問 女性への使用で、服を脱がす事に躊躇し、使用しなかった事例が全国的にある。



リースによるLED化を

下着をずらして使用できる内容のチラシ等を使っての講習や啓発、胸部を隠す布の収納はできないか。
答 全て脱がさなくても、AEDが使用できるチラシを、ホームページや広報誌で掲載、布の収納も可能。

その他の質問

- リトルベビーハンドブック
- 子宮頸がんワクチン接種の取り組み
- 学校のタブレット等の故障の保険内容
- 中小企業への支援



佐多 申至
議員

吹上砂丘荘への送湯は未来永劫続くのか

問 旧吹上町の観光施策で、昭和43年に集中管理方式を採用した温泉事業が始まった。温泉給湯事業の設備とその配湯状況は。
答 3カ所の源泉と100tの貯湯槽から、毎分224・5ℓを9施設に送っている。

問 うち無償分(民間7施設への供給補充分)が毎分97・3ℓで、現在の湧出量は毎分約250ℓで、余裕がある湯量ではない。
問 現在、貯湯槽から吹上砂丘荘への送湯管

は、専用配管である。
問 送湯管に多額の修繕費が発生した場合、敷設替えはしないと理解しているのか。
答 砂丘荘の今後の施設形態を検討しつつ、多額の修繕費が判断材料にはなる。

問 吹上砂丘荘への送湯廃止を前提に、事業の方向性を早急に協議すべきでは。
答 地元との対話を進め、吹上のまちづくりを十分検討したうえで判断していく。



棚田をひおきふるさと教育で活用しては教職員の視察研修に棚田を取り入れる

問 棚田をどう生かし



尾木場の棚田にて親子田植え体験

その保全の支援策は。
答 6カ所あるが、地域資源として交流人口増に生かしたい。補助金など継続支援をしながら、多様な連携の可能性など情報提供を行っていく。
問 棚田をひおきふるさと教育に活用できないか。
答 教職員研修のフィールドワーク等に棚田を加え、検討する。

その他の質問
●有機農業について



福元 悟 議員

農業の現状と新たな就農制度とは 県指導農業士と連携しよう

問 本市農業の基幹作物である水稲、甘藷、茶の本年度の生産状況はどうだったか。

答 前年度比で水稲は102%、甘藷96%、茶111%となっている。

問 甘藷は基腐病の拡大が懸念されるが、現状はどうか。

答 全耕作面積170haのうち4割のほ場に被害があった。

問 茶の価格下落が続いていたが、見通しはどうか。

答 低迷していた前年

度に対し、キ口単価で150%、令和元年に対して124%と回復してきている。

問 新規の就農者に対して国は1000万円の一括交付金制度を発表したが、どう評価しているか。

答 経営開始時に必要な農業機械や設備資金を融資し、その償還金を国や地方で支援するもので、現在まで説明会はない。

地区公民館の今後の在り方を問う 社会教育の充実にも努めよう

問 9月議会で現状に課題があると答弁があったが、次の計画を進めるため基本的な考え方を示せ。

答 現在の第5期振興計画の実施期間中に、制度見直しを行う。

問 今年4月からハード事業が所管課に移り、地区館の業務が減少した。

今後はソフト事業面を充実していくため、出前講座の活用や行政課題の説明、社会教育面の充実を図るべきではないか。

答 行政出前講座は65のメニューを用意して実施しているが、地区公民館では17回活用された。

社会教育課と地域づくり課の連携を図り、社会教育の充実に努めていく。



伊集院地区公民館と地域学校協働活動の取り組み



山口 初美 議員

CO2排出ゼロ対策と計画を 来年度から地域脱炭素ビジョン等策定

問 世界各地では、異常な豪雨・台風・猛暑・森林災害・干ばつ・海面上昇など、気候危機と呼ばれる大問題となっている。

このまま推移すれば2100年には現在よりも世界平均気温が3.3度から5.7度上昇する見込みだ。

市長のマニフェストにもあるゼロカーボン社会への転換を実現するために、どのような取り組みを考え、進めていくか。

答 地球温暖化対策は

喫緊の課題であると認識し、ゼロカーボン社会への転換をマニフェストに掲げた。

地域脱炭素ビジョンや地球温暖化対策実行計画の策定に向け、来年度から着手していきたい。

各支所に林道係の配置を 本庁に集約し計画的に管理する

問 林道の管理が行き届いていないように見受けられる。不法投棄の発見や森林資源の活用のためにも、林道の管理は重要だ。



城山林道のようす

以前のようには各支所に林道係を配置すべきではないか。

答 林道の管理は効率的な組織機構の見直しで、本庁農林水産課林務水産係に集約した。大雨後の点検など、計画的維持管理に今後努めてまいりたい。

その他の質問

● 脱炭素について
● 吹上浜沖洋上風力発電計画について
● 飼い主のいない猫の避妊及び去勢手術に対する助成制度創設について



留盛 浩一郎 議員

電気柵の予算計上は考えないか 予算計上の予定はない

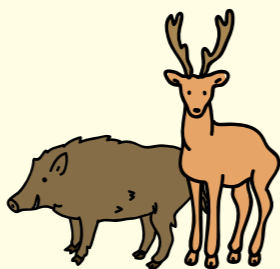
問 本市に、イノシシとシカはどれくらいの頭数があるのか。

また、令和2年度の決算では、合計96件の申請で、電気柵を設置されている。

被害額146万円との答弁だが、鳥獣被害は営農意欲の減退、耕作放棄地の増加にもつながり、数字に現れる以上の悪い影響を与えると考える。

補助金、上限5万円を下げてでも予算計上できないか。

答 県の調査で推定個体数、イノシシは5520



棚田をどのように後世に残していくのか 集落外の民間活力も視野に入れる

問 本市に6カ所の棚田がある。

日吉・吹上地域の方とも話すす中で、高齢化で棚田を維持管理するのも、あと何年頑張れるか心配だと話されていた。

棚田は面積が小さく、人力での作業が多く、



管理されている棚田



荒廃していく棚田

頭、シカは710頭と公表されている。また、予算計上の予定はないが、猟友会との連携で有害鳥獣対策に努める。

大変な労力がある。今後棚田保全に意欲があり、頑張る地域には、市独自の助成をいま一度考えないか。

答 中山間地域等直接支払制度や、多面的機能支払交付金を活用して進めていく。

まちのきまりが変わりました

国保加入世帯の出産育児一時金40万4千円を40万8千円に**増額**します。

(産科医療保障制度の見直しにより、掛け金が1万6千円から1万2千円に引き下げられたことによるもので、支給額42万円の水準を維持するため)



東市来地域の玉田一般住宅の家賃4万9千円を3万2千円に**減額**します。



陳情第1号のゆくえ

日置市において飼い主のいない猫に携わるボランティアの登録及び協議会の設置と不妊治療への一部助成を求める陳情書

代表提出者 さつま・しっぽの会 福永 美幸

1. 日置市における地域猫活動に携わるボランティアの登録を求めます。
2. 日置市地域猫活動協議会の設置を求めます。
3. 猫の正しい飼育の啓発について、自治会への勉強会や学校での学びの場を持つことなどを通しての、具体的な啓発を求めます。

3件については、
全会一致で採択

4. 飼い主のいない猫たちの頭数を減らすための政策として、不妊手術を行い地域に戻すTNRへの一部助成を求めます。

※TNRとは、飼主のいない猫を捕獲し、不妊治療し、元の場所に戻すこと

賛成討論 3件

- 市民の無償のけなげな活動は、敬服すべき多様な活動であり、動物虐待を 방지、殺処分ゼロを目指すべきは自治体の責務であり、せめて助成制度を確立すべきと考える。
- 猫は法的に愛護動物であり、殺処分等すべきでない。地域住民が自費で行っている不妊手術への助成制度創設により根本的解決へ期待ができると考える。
- 一部有志の方々へ私財を投じさせ、負担を強めている現状を早急に回避すべきである。

賛成：10

反対討論 1件

- 無責任な飼養及び近隣住民による無責任な管理等が問題であり、日置市猫の適正飼養及び管理のガイドラインを作成し、適正飼養の周知を行うことが、飼い主のいない猫活動の推進につながると考える。不妊治療への一部助成については、財源確保の問題、補助率で一部助成しても、個人負担が生じ、負担解消とならない。公益財団法人どうぶつ基金の無料不妊手術事業を活用することで、個人負担は解消される。

反対：9

採択

令和4年 第1回《3月》定例会会期日程 (案)

- ◆ 開 会 2月22日(火)
- ◆ 一般質問 3月8日(火)、9日(水)、10日(木)
- ◆ 委員会審査 2月24日(木)、25日(金)、28日(月)、3月1日(火)、2日(水)、11日(金)、14日(月)、16日(水)、17日(木)、23日(水)
- ◆ 閉 会 3月29日(火)

※日程は、都合により変更になる場合もありますので、ご了承ください。

市有財産の無償譲与

城の下物産館

日吉



- ◇譲与先 城の下物産館合同会社
- ◇譲与時期 令和4年4月1日
- ◇譲与建物 店舗 100.93 m²
- ◇譲与の条件 15年を経過する日までの間は、物産館として運営すること

反対討論 公の施設は、市が直接責任を持って管理していくべき

賛成討論 事業者の自由な裁量の中で、サービス向上や経営状況に機敏に対応できるため。

賛成18 反対1で可決

江口蓬莱館

東市来



- ◇譲与先 江口漁業協同組合
- ◇譲与時期 令和4年4月1日
- ◇譲与建物 (1)物産館・加工場 417.1 m²
(2)研修室 45.54 m²
- ◇譲与の条件 15年を経過する日までの間は、物産館として運営すること

反対討論 公の施設は、市が直接責任を持って管理していくべき

賛成討論 条例の規制を受けずに、サービス向上や経営状況に機敏に対応できるため。

賛成18 反対1で可決

指定管理者が決まる

東市来総合福祉センター	相手方：日置市社会福祉協議会 期間：令和4年4月1日から2年間 指定管理料：829万6000円/2年間	反対討論 公の施設は、市が直接責任を持って管理していくべき 賛成討論 管理を効率的に行うことで行政コストの軽減が図れる。 賛成18 反対1で可決
日吉老人福祉センター 日吉ふれあいセンター	相手方：日置市社会福祉協議会 期間：令和4年4月1日から3年間 指定管理料：5610万円/3年間	反対討論 公の施設は、市が直接責任を持って管理していくべき 賛成討論 管理を効率的に行うことで行政コストの軽減が図れる。 賛成18 反対1で可決
チェスト館	相手方：株式会社チェスト館 期間：令和4年4月1日から3年間 指定管理料：指定管理料及び納付金なし	反対討論 公の施設は、市が直接責任を持って管理していくべき 賛成討論 設置当初から適正に管理されてきた実績を評価する。 賛成18 反対1で可決
ひまわり館 あじのふるさと館 おもいで館 かめまる館	相手方：株式会社九州産直市場 期間：令和4年4月1日から5年間 指定管理料：3200万5000円/5年間	反対討論 公の施設は、市が直接責任を持って管理していくべき 賛成討論 現在の指定管理者が高齢化により辞退されたため、新たに公募されたもので、民間経営の利点を活かして展開していくことは、地域の活性化に活かされる。 賛成18 反対1で可決

人権擁護委員が 選任されました



下御領 伸一氏
(伊集院町下神殿)

第67号の表紙

一年の無病息災を願う恒例の鬼火焚きが各地域で行われました。

正月のしめ飾りや門松、そして願いを込め神社に奉納した絵馬などを持ち寄り、高く組まれたやぐらに結び付けて、いよいよ鬼火焚きの始まりです。

火が入るとたちまちのうちに高く燃え上がり、竹のはじける大きな音に、子どもたちは驚きの声を上げていました。

その後は、大人が準備した焼餅やぜんざいなどが振る舞われ、夕暮れがせまる中、楽しいひと時を過ごしました。

こげ茶色に焼かれた竹の一片は、今年一年のお



高山地区

守りとして、それぞれの家庭へのお土産となりました。地域の大人や子どもたちが、楽しく触れ合うひとときとして、これからもこの伝統行事を大切にしていきたいものです。

編集後記

新しい一年が始まりました。元旦は初陽が鮮やかに昇り、暖かい日が続き、寅年の明るい一年を予感する気がしました。

12月議会では、ワクチン接種費用や飲食店・中小企業支援の予算審議が議会の大きな仕事になりました。

オミクロン株も心配されませんが引き続き、私自身も手洗い、うがい、マスクの着用で社会的マナーをしっかりと守っていきたいと思います。

今年は、皆様と千里の道を駆けましよう。
(福元)



《発行責任者》
議長 池満 渉
《広報編集委員会》
委員長 黒田 澄子
副委員長 長倉 浩二
委員 留盛 浩一郎
福元 悟
是枝 みゆき
下園 和己
福田 晋拓
元山 寿哉
中村 清栄

〃 〃 〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃 〃 〃

ひおき市議会だよりの新しい愛称募集中!

応募締切 令和4年3月31日(木)

応募方法 下の応募用紙にて、日置市議会事務局まで、郵送・ファックス・メール、またはお近くの議員まで、ご応募下さい。

応募先 〒899-2592 鹿児島県日置市伊集院町郡1丁目100番地 日置市議会事務局 宛
FAX099-273-3063 ✉gikai@city.hioki.lg.jp

ひおき市議会だより 愛称応募用紙

愛 称	
お名前	
連絡先	